



2024
年度

「役員研修会」を開催！

コンセプト：労福協や福祉事業団体設立の根底にある「協同組合」運動についての「深堀り」と、福祉事業団体の最新トピックスを学び、今後の取り組みの一助とする。

2024年9月11日(水)、「ワークピア広島」において、役員、地区労福協、福祉事業団体からWebでの参加も含め総勢53名が参加して「役員研修会」を開催しました。

久光会長が主催者を代表して挨拶を行った後、講演に入りました。

最初に、特別講演として、法政大学大学院連帯社会インスティテュートの教授 伊丹 謙太郎氏を講師として迎え、「現代に生きる賀川豊彦の思想と協同組合」と題した講演をいただきました。



伊丹講師は、賀川豊彦の残した功績を紹介し、「現代のような分断の時代においてこそ賀川の精神を受け継いでいかなければならない」と強調されました。



続く講演1では、中国労働金庫 執行役員兼経営統括部長の三宅 康友氏より、「当面の金利見通しと住宅ローンへの影響について」と題した講演をいただきました。講演では、金利決定の仕組みや私たちの生活に与える影響などをわかりやすく解説いただきました。

最後に講演2では、こくみん共済coop 広島推進本部 事業推進部 次長の竹下 裕之氏から、「労働者自主福祉運動の継承とこれからの取り組みについて」と題した講演をいただきました。

毎年大きな災害に見舞われている私たちにとって、これからの防災・減災を考えていくきっかけ作りとなりました。



見逃し配信は
コチラから



https://www.youtube.com/watch?v=f-ohE_6c-Zs

まちおこし連携「第11回農業体験活動」を実施！

目的：農業体験を通して、「農」と「食」の大切さを知ってもらうとともに、
家族との「ふれあい」と「絆」を深める



2024年9月28日(土)、安芸高田市甲田町小原の圃場において、広島県内の各地区から総勢229名が参加して、「第11回農業体験活動」を実施しました。

開会式では、主催者を代表して広島県労福協の久光会長、小原地域振興会の谷口会長より挨拶を受けました。

その後、圃場の維持管理をいただいている(株)トペコおばらの沖田社長より、注意事項の説明を受けて、作業が開始となりました。



開催日の直前まで猛暑が続いていたことから、サツマイモの発育具合に懸念がありましたが、作業を開始してすぐに、あちこちで大きな歓声が上がり、どの家族も、大きな袋いっぱいサツマイモを収穫することができました。

閉会式では、地域振興会の小城事務局長より「サツマイモの保存方法、美味しい食べ方」を教わり、全員で記念撮影を行いました。
参加されたみなさんは熱中症になることもなく、笑顔で農業体験活動を終了することができました。



西部
労福協

理念・歴史・リーダー養成講座開催

目的：労働運動・労働者福祉運動が果たしてきた役割を認識・理解し、21世紀社会に対応しうる新しい労働者福祉運動の構築に向けて、労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史の伝承者（講師・リーダー）として、職場・地域で労働者福祉運動の新たな創造を担うリーダー（若手組合員・職員）の育成を図る。

2024年8月2日(金)～3日(土)、西部労福協「第9期労働者福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座」が岡山市「ピュアリティまきび」で開催され、中四国から34名、広島からは3名が参加しました。

主催者を代表して、西部労福協の森本会長から挨拶を受けた後、講義に入りました。



1日目の講義1では、中央労福協 講師団講師の高橋 均氏より、「“競争か連帯か” 労働者自主福祉運動（労金・全労済）の成り立ちとこれから」と題した講義を受けました。

講演の中で高橋講師は、労働組合と労金・全労済の関係は「ともに運動する主体」であることを強調されました。



講義2では、中央労福協の事務局長 南部 美智代氏より、「労福協ビジョン 安心の未来をめざして～つながる 寄り添う 支え合う～」と題した講演をいただきました。



2日目は、徳島県労福協の専務理事 梶本 一夫氏をファシリテーターとして、1日目の講義1・2を受講したことを受けて、4グループに分かれて分散会で意見交換を行い、各グループの代表者が熱い想いや決意を発表しました。



最後に、受講者全員に修了証が授与され、研修会は終了しました。



時代変化に伴い、労福協や福祉事業団体創設の歴史や理念の継承が希薄になっており、次世代へ引き継ぐ人材育成が大きな課題となっています。

参加した受講生のみなさんは、それぞれ立場は違いますが、互いに協力し合って労働者自主福祉運動を実践されることを期待します。

地区労福協と県労福協の意見交換会 全11地区で終了

2024年9月9日(月)の呉地区を最後に「2024年度地区労福協との意見交換会」が終了しました。



各地区とも労福協活動や福祉事業団体への質問や要望が出され、活発な議論が行われました。

この意見交換会で出された意見・要望については、今後県労福協で取り纏めの上、12月に開催予定の地区労福協事務局長会議に諮り、次年度方針に反映させていくこととします。

《8月以降開催された地区》

地区名	開催日
三原地区	2024年8月7日(水)
尾道地区	2024年8月8日(木)
府中地区	2024年8月9日(金)
広島中央地区	2024年8月20日(火)
賀茂豊田地区	2024年8月21日(水)
呉地区	2024年9月9日(月)

中央
労福協

「第2回地方労福協会議」開催！



2024年9月19日(木)、中央労福協の「第2回地方労福協会議」がWeb開催されました。

吉成副会長の挨拶で始まった会議の第1部では、南部事務局長から「2024～2025年度活動方針の補強について」が提案され、意見交換を行いました。

また、地方労福協の取り組み事例として徳島県労福協より小松島市からの新たな事業受託についての報告がありました。

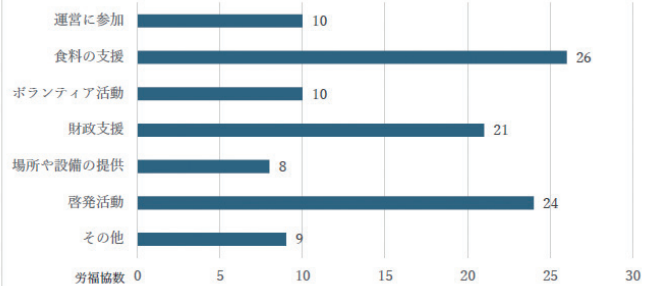
第2部では、中央労福協の行ったフードバンクやこども食堂等に関する地方労福協の取り組み調

査結果が報告され、続けて、フードバンクの取り組みに関する意見交換会が行われました。

また、先進取り組み事例として、石川県のフードバンク団体（特定非営利活動法人いしかわフードバンク・ネット）と静岡県労福協から報告がありました。



フードバンク活動で取り組んでいる内容



地区労福協だより

【広島西地区労福協】「企画委員会および事業推進会議」



広島西地区労福協「企画委員会および事業推進会議」を2024年9月18日(水)尾道国際ホテルにおいて地区労福協役員および各部会幹事18名の参加により開催しました。

谷口会長挨拶の後、議事に入り審議事項についてすべて承認されました。

また、会議終了後には懇親会、翌日にはスポーツ交流会を行うなど、相互の親睦と交流を深めました。



【三原地区労福協】「地区役員研修会」

2024年9月14日(土)三原国際ホテルにおいて「地区労福協役員研修会」を19名が参加して開催しました。

橋詰会長挨拶の後、広島県労福協の高木事務局長から「労働者自主福祉運動の取り組み」、中国労働金庫中部エリア営業本部 山本事務局長からは「ろうきんとは？～意外と知らない、ろうきんの歴史～」、こくみん共済coop広島推進本部大淵部長からは「労働者自主福祉運動の継承とこれからの取り組みについて」と題した講演をいただきました。

労福協、ろうきん、こくみん共済coop、それぞれの歴史やこれまでの取り組みをあらためて学ぶことができた、大変有意義な研修会となりました。





こくみん共済 coop からのお知らせ

こくみん共済 coop NEWS
3424W004



おかげさまで**住まいる共済**は、**70周年**を迎えました。

戦後復興間もない頃、何か起これば生活のすべてが失われた時代。「誰もが入れる保障があれば、安心して働ける」「みんなが力を合わせれば実現できる」という思いが、1954年に大阪の地で結実し、火災共済事業がスタートしました。



そして2024年、働く仲間のたすけあいの象徴である住まいる共済（火災共済・自然災害共済）は、70周年を迎えました。

これも支えていただいた多くの皆さまのおかげです。本当にありがとうございました。

これまで私たちは、様々な災害に向き合い、組合員の暮らしと地域社会を守る取り組みを進めてきました。2024年1月に発生した能登半島地震では、多くの方々が被害にあわれ、復旧・復興には長い年月を要する見通しです。いつどこで誰が被害にあうかわからない災害。だからこそ共済によるもしもの備えと、もしもの予防（防災・減災）、もしもからの速やかな再建への支援など、さらなる安心を提供していくことが求められています。

また、これからの10年20年で取り巻く環境は、もっと変化していくことでしょう。

地球温暖化による大規模自然災害の多発、空き家の増加など、厳しく難しい社会課題に対処しなければなりません。

「もしもへの備えとその前後の安心」「社会課題解決への取り組み」これこそが、働く人のたすけあいから始まったこくみん共済 coop に与えられた使命です。



こくみん共済 coop は、みんなの力で事業と運動を未来に繋ぎ「これからのたすけあい」を創造します。

「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」を実現するために。70周年を契機に、あらためて多くの仲間とともに「暮らしを守る取り組み」を進めてまいります。

みんなで 被災地応援プロジェクト

～災害時の安心が被災地の大きな力につながる～

この取り組みは、住まいる共済のお見積もり1件につき100円を、被災地で復旧支援活動を行うボランティア（支援）団体に当会から寄付をするものです。

【取組期間】2024年3月1日～2025年5月31日

◆ 1回目の寄付が決定！ ◆

～3,820,600円を日本赤十字社に寄付～

2024年3月～5月のお見積もり（全国）38,206件に応じた計3,820,600円を、令和6年能登半島地震の復旧支援活動をされている『日本赤十字社』に寄付いたしました。



赤十字ボランティアと大阪府支部救護班（大阪赤十字病院）＜石川県輪島市＞



「隔離室」に入る前に打ち合わせる日赤大阪府支部救護班（大阪赤十字病院）

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

（広島県労働者共済生活協同組合）

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



(一社)広島県労働会館からのお知らせ



高校生のための消費者講座2024開催



広島県労働会館は公益事業の一環で、県内高校生を対象とした研修事業として、「高校生のための消費者講座」を行っております。

本年度も、次世代を担う若者に「消費者金融の基礎知識」「金融機関の役割と利用方法」および「クレジットカード利用の注意点」など、自分で健全に判断できる消費者になるための支援を行う目的で実施しています。

実施期間は、2024年7月～2025年2月で、研修内容として ①成年年齢引き下げと未成年者取消権について ②「消費」「契約」について ③若者に多い消費生活トラブルとその対処法 ④最近注目されるトラブル（SNSによる） ⑤クレジットカードの仕組みについて ⑥奨学金制度について、具体例を交え、またクイズ形式など取り入れ、分かりやすく興味深く聞いてもらえるような内容で、講師は中国労働金庫職員が担当して、1講座50分、費用は無料で行っています。

今年度も、2024年10月2日(水)、広島県立広島国泰寺高校での開催を手始めに順次開催しています。

講師は、中国労働金庫本店営業部 松浦 聖奈さんに依頼し、3年生を対象に視聴覚教室から各教室の生徒さん300名とウェブでつなげて行いました。



実際の講義では、スライドを用いて出来るだけわかりやすい言葉で、クレジットカードの基本的な仕組みや、現在横行しているワンクリック詐欺やマルチ商法などの被害に遭わないための対策やSNSを利用した悪徳商法への心構えを詳しく、さらに興味を持って聞いてもらえるように生徒さんに質問したりし考えてもらうように工夫していました。

生徒さんも、真剣なまなざしでスライドや手元の資料を見ながら、メモをとるなど、講師の説明に熱心に耳を傾けていました。担当の教諭の感想でも好意的なご意見をいただきました。

これからも順次、開催していく予定になっています。

2024 年末預金運動実施中!

一時金は、
ろうきんへ。

中国労働金庫が良質な
商品やサービス等を提供できるのは、
みなさまからの大切な預金のおかげです。

とことん働きたい、あなたの思い
中国ろうきん
(2024年10月1日現在)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
(ろうきん)は、良質な金融商品・サービスの継続的な提供を通じて、
全ての勤労者やその家族が生産にわたり安全・安心・豊かに暮らせる社会づくりを進めます。



地震・台風・降雪 自然災害が増えている今、**住まいる共済がパワーアップ!**

こくみん共済 COOP NEWS
77248001

WEB・
公式アプリから
手軽にお手続き
いただけます!

おかげさまで70周年
新住まいる共済

火災共済・自然災害共済
風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済



公式キャラクター ビットくん

持ち家でも!賃貸でも!家財だけでも!

掛金は全国一律。
みんなの住宅と家財を守る保障

大きな被害でも安心

共済金の
支払い限度額の拡大*

小さな被害でも安心

10万円以下の損害も
保障対象に*

※風水害等共済金の場合

たすけあいから生まれた
保障の生協です。

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

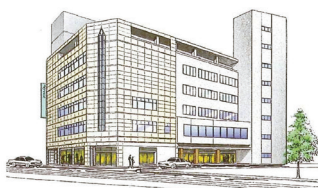
こくみん共済〈全労済〉
全国労働者生活生活協同組合連合会 COOP

広島推進本部
(広島県労働者共済生活協同組合)

一般社団法人 広島県労働会館

【新型コロナウイルス対策について】
◎定期的な換気の推奨 (窓完備)
◎会場面積に対しての推奨定員をご提案します。
◎各会場はご利用毎に消毒
◎周囲との距離を十分にといったレイアウトをご提案します。

ワークピア 広島 事業部
ユニオントラベル広島



あなたの旅のコンシェルジュ
最大限の対策をしてお待ちしております!!

<旅行部門>

国内・海外旅行 バスレク (日帰り・宿泊)
組合イベント 周年行事の手配
宿泊研修・出張手配 家族・職場旅行

詳しい内容・ご相談はユニオントラベル広島まで、お気軽にお問合せください。

〒732-0825 広島市南区金屋町 1-17

FAX 082-263-3489

TEL 082-261-8131

E-mail info@workpier.jp

受付時間 9:00~19:00 (日曜・祝日は17:00まで)

URL https://www.workpier.jp

みやび 事業部



街で噂の
牛すじ黒カレー

スパイシー
辛口

540円 (税込)

スパイシー辛口
1人前 200g
レトルトカレー

〒721-8588

広島県福山市南蔵王町4丁目5番18号

TEL: 084-925-3800 URL https://r-miyabi.or.jp/